

すかっとエリア★ホタル観賞のすすめ

# いまからホタルを 観にいこう

初夏の日暮れどき、きれいな水辺や田んぼの周辺で、淡くやさしい光を発して飛ぶホタルすかっとエリアでは例年6月中旬〜下旬が観賞のピークです

## ホタルはどんな昆虫？

ホタルは、俳句の夏の季語になるほど古くから日本人に親しまれる昆虫ですが、人が目にするのは一年のうち2週間ほど。そもそもホタルとはどんな昆虫なのか？ムシテックワールドの塩澤さんに聞きました。

「ホタルは、幼虫の時期がもっとも長く、川底や水田で10か月近く、淡水生の巻き貝であるカワニナやタニシを食べて栄養を蓄えています。さなぎを経て、成虫になると口が退化して水分しか摂らず、産卵して一生を終えます」。つまり、初夏に発光して舞うのは繁殖のためで、ホタルの一生のラストステージ。次の世代を残すための最後の輝きが、私たちが眺める幻想的な光景、というわけです。

## ホタルの光にはナゾが多い

ホタルの光には、短く点滅するもの、長く放つものと光り方にバラつきがあります。「大きくは種類の違いですね。大きくゆっくり光るのはゲンジボタル、すばやく点滅するのがヘイケボタルです」と塩澤さん。県南地域では、人里近くの水田やため池などにヘイケボタルが多く、ムシテックワールド周辺の川に多いのはゲンジボタルが多く棲んでいます。

## ホタルのいる環境は 人にとっても豊かな環境

ムシテックワールドはこれまでホタル観賞会を不定期に催してきましたが、その場所は公開していません。それは、ホタルの存在が、環境の良し悪しの指標になるためです。かつて、都市整備や水田の放棄、農業や生活排水などの影響でホタルの生息地が激減したことがありました。近年は保全活動が盛んになり、ホタルのいる風景が戻りつつありますが、回復に至っていないのが現状です。「ホタルがいるということは、そこに、エサになるカワニナやタニシなどの水生生物が

好む豊かな水辺が守られているということ。ホタルを観に行くときは、周辺の自然の様子にも目を向けて楽しんでもらいたいですね」。今年はいまが観賞のまっただなか。一年でいまだけの幻想的な光景を、来年も、再来年も、楽しめるようマナーを守って楽しみましょう。



イラスト/母心 関あつしさん



**ゲンジボタル**  
大きさは10~20mm。黒い十字の模様が特徴。幼虫は、澄んだ流水を好み、山間の川に多く生息。



**ヘイケボタル**  
大きさは7~10mm。太くて黒い筋が特徴。幼虫は、水田や用水路などに生息。



◀ムシテックワールド ふくしま森の科学体験センター 塩澤に行さん

すかっとエリア★ホタル観賞のすすめ いまから ホタルを 観にいこう

## ホタルスポット紹介

須賀川市

### 広大な敷地の森を飛び交うホタルを満喫！ プライベートリゾート 響きの宿

一日一組、一軒まるごと貸し切りで宿泊できる100坪の日本家屋の他、2つのコテージや2つのプライベートキャンプ場を備えた「響きの宿」。BBQや焚き火を楽しめることもあり、家族やグループに人気ですが、最大の魅力は、樹齢300年以上の大木をはじめとする森林に囲まれた4000坪もの緑のプライベート空間。須賀川市郊外の豊かな自然がそのまま残る敷地内では、宵闇を舞うホタルの光を楽しむことができます。ホタル観賞希望の方は、事前にお問い合わせを。



響きの宿の  
ホタルスポット



【問】プライベートリゾート 響きの宿  
TEL:090-1930-2568  
須賀川市梅田字雪舟田121-2

## ホタル観賞のポイント

- ◎どんよりとした曇りの蒸し暑い日が最適。  
風の強い日や雨の日、肌寒い日はあまり動きません。
- ◎ホタルの活動は日暮れどきから！  
ピークは夜8時ごろ！
- ◎観賞に出かける時は長靴着用で！  
草むらにヘビなどが潜んでいる場合があります。

### マナーを守って観賞しましょう

- △ 捕まえるのは厳禁です！
- △ ホタルはとてもデリケート。静かに観賞を。
- △ 草むらに入ったり、川を汚したりしない。  
(ゴミは必ず持ち帰りましょう)

玉川村

### 四辻新田蜂巢



天栄村湯本  
ゆもり研

### 棚田でホタル観賞会



一般社団法人 湯本森・里研究所は、地元小学校の子ども達とともに湯本地区で長年放棄されてきた棚田の再生に取り組んでいます。棚田では、無農薬でお米を育てているため、年々、野生のゲンジボタルやヘイケボタルが数を増やしており、毎年ホタル観賞会を開催しています。ホタル灯の舞う天栄の夜の棚田をぜひ！

### 「ゆもり研のホタルと星空観察会」

期間：7/10-8/14の毎日 20:00-21:00  
 集合場所：天栄村湯本集会所  
 参加料：500円（保険代、環境整備費として現地集金）  
 定員：20人  
 予約：前日までに電話またはメール  
 雨天時：室内にて湯本の生き物紹介  
 主催：一般社団法人湯本森・里研究所

【申し込み・お問い合わせ先】  
 TEL: 070-5433-4074 (代表/星)  
 mail: info@yumoriken.com

【問】一般社団法人湯本森・里研究所<ゆもり研> TEL.070-5433-4074